

記録様式集

(有機農産物・有機飼料(農産)の生産行程管理者用)

様式名	必要な記録内容
年間生産計画書	ほ場名、作物名、作業名、作業月、備考
生産行程管理記録(品目ごと)	ほ場名、作物名、栽培面積、作業内容、作業日、種子・資材・農薬等の名称と量、機械器具名称と清掃方法、収穫以後の管理
生産行程管理記録(ほ場毎)	
生産行程管理記録(荒茶加工)	使用原料名、作業日、作業内容、資材の名称と量、機械器具名称と清掃方法、その他の管理
自家育苗管理記録	育苗施設場所名、作物名、作業内容、作業日、種子・資材・農薬等の名称と量、機械器具名称と清掃方法
委託業務報告書	受託者名、作物名、作業内容、作業日、資材・農薬等の名称と量、機械器具名称と清掃方法、その他の管理
格付管理記録(品目ごと)	格付日、作物名、ほ場名、記録の確認、適合性の確認、格付担当者名(サイン)、格付量
格付管理記録(ほ場毎)	
JASマーク出納管理記録(月別集計)	(以下を月別に集計)購入量、使用量、廃棄量、合計

※これらの様式を必ずしも使用する必要はありません。ご自身で書式を用意する場合は、記入すべき項目や内容に漏れがないかを事前によくご確認ください。

有機農産物・有機飼料(農産)の生産行程管理記録(品目ごと)

認証業者名				作物名			
年	月日	ほ場 番号	作業内容 (※1) 該当するものに○	使用種苗名 使用資材名	使用資材量 ・収穫量 (※2)	使用施設・機械・器具	
		面積				名称	洗浄方法 該当するものに○
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					
		No	植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()		水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
		a					

◎新規申請又は追加申請の場合で、栽培している作物が多年生作物の場合は約3年分、
多年生作物以外の作物の場合は約2年分の記録を提出すること。

※1:作業内容には、耕耘、施肥、播種から収穫、輸送・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装その他の収穫以後の該当する
工程を記入すること。

※2:収穫量は、他に日々の記録があれば記入しなくてもよい。

※3:牧草に関しては収穫前2年以上有機管理であればよい。

有機農産物・有機飼料(農産)の生産行程管理記録(ほ場ごと)

認証業者名					ほ場番号 No	面積
年	月日	作物名	作業内容 (※1) 該当するものに○	使用種苗名 使用資材名	使用資材量 ・収穫量 (※2)	施設・機械・器具
						名称
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()
			植付、耕耘、マルチ張り、 畝立、除草、施肥、収穫、 その他()		Kg・個・枚・()	水洗、掃き掃除 ふき掃除、風洗 他()

◎新規申請又は追加申請の場合で、栽培している作物が多年生作物の場合は約3年分、

多年生作物以外の作物の場合は約2年分の記録を提出すること。

※1:作業内容には、耕耘、施肥、播種から収穫、輸送・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装その他の収穫以後の該当する工程を記入すること。

※2:収穫量は、他に日々の記録があれば記入しなくてもよい。

※3:牧草に関しては収穫前2年以上有機管理であればよい。

自家育苗 管理記録

●培土について

入手年月日	年 月 日		
購入培土		自家製培土	
培土の名称		使用する土壌	山土・畑土・その他()
製造者		土壌の入手先	
証明書	有 ・ 無	土壌の採取場	
/		山土など 有機ほ場以外 の土壌の有機JAS 適合の確認	①証明書 : 有・無 ②その他の確認方法 入手先の説明・採種場の現場確認 確認した内容 ()
		その他、投入資材や土壌に施した処理など	

●育苗の行程について

年月日	作物	ほ場番号 または 育苗場所	作業内容 (浸種・播種・ 追肥・除草など)	使用種苗・資材			使用機械・器具	
				種苗・資材 名称	数量	入手先	機械・ 器具名	洗浄・ 整備方法

委託業務報告書

受託者名 ㊞

委託者名 ㊞

作業 年月日	作業 内容	品目	量(kg)	機械・機具 ・施設名	有機・非有機の区分 (該当の方に○を 付けて下さい。)	(併用の場合 のみ記入)	
						機械機具 施設の 洗浄方法	非有機 との 混入混合
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無
					有機専用 非有機との併用		有・無

- 受託者が記入すること。
- 委託者は、受託者の記入した「委託業務報告書」を確認して、生産行程管理記録又は品質管理記録の一部として手元で保管すること。
- 協会は調査時に内容を確認させていただきます。

JASマーク出納管理記録(月別集計)

生産行程管理者名	生産者名	格付担当者名
----------	------	--------

(年)

JAS マーク入り証票の種類 ★該当するものに○を付けて下さい。

【 シール・袋・箱・テープ・コンテナ台紙・他()】

月	購入数	使用数	廃棄数	残数	備考
期首 残高					
年 月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
計					

※マーク使用については、「生産行程管理者の認証の技術的基準」や内部規程マニュアルなどにて、有機JASマークの適正管理を行うようになっています。

※テープについては本数(何本使ったか)を単位にカウントしてください。